

発行者：国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 TEL：0186-60-7231 FAX：0186-60-7232
http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/kasen/moriyoshi/



10周年記念シンポジウム開催！



参加者は行政関係者や移転者代表など約150名

10月29日(土)「森吉山ダム10周年記念シンポジウム」を北秋田市民ふれあいプラザ コムコムで開催しました。平成24年に竣工した森吉山ダムが令和4年4月に満10年を迎えたことから、地域の安全を守り、連携や交流を生み出す存在としてのダムを再認識するとともに、インフラツーリズムとしてのダムやダム湖の可能性を探り、活力ある水源地域の未来を考えることを目的に開催したものです。

ダムマニア & ダムライターの宮島咲さん▶

シンポジウムの翌日は森吉山ダムを見学していただきました！



シンポジウムでは、森吉山ダム事業紹介のほか、ダックスムーンによるミニコンサート、ダムマニア&ダムライターの宮島咲氏による特別講演、最後に「森吉山ダムがつくる地域の未来」をテーマにパネルディスカッションが行われ、参加者は森吉山ダムが持つ可能性について、あらためて考える機会となったと思います。

流木配布場所 写真



チラシはダム周辺施設
(広報館・四季美館・クィンス森吉・前田公民館)で配布中です▶

森吉山ダムの流木を無料配布

薪・流木アート・ガーデニング等に活用しませんか？

森吉山ダム管理支所では、ダムの施設管理のためダム湖内に流入した流木を回収しています。これらの流木を薪や流木アート等に有効活用していただくため、希望する方に無料で配布することとしています。無料配布には事前予約が必要です。先着順で配布終了しますので、希望される方はお早めにご連絡ください。たくさんの方のご利用をお待ちしています。

事前予約	令和4年 11月7日(月)～11日(金) <small>※予約がいっぱいになり次第終了。※受付時間 9時から17時まで</small>
配布日時	令和4年 11月14日(月)～18日(金) <small>※配布時間 9時から12時、13時～15時まで ※お申し込み順に決定</small>
配布量	数量に限りありますが、1家族につき軽トラック2台分までとさせていただきます。【流木1台分、伐採木1台分】
提供方法	裏面の注意事項をご確認の上、森吉山ダム管理支所までお電話でお申し込みください。その際、氏名、連絡先(電話番号)受け取り希望日時、取り入れ予定の車両についてお知らせください。
対象	ご自身で積み込み・運搬が可能なお方、非営利の個人
問い合わせ お申込み先	〒018-4512 秋田県北秋田市根森田字姫ヶ岱31 国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所 電話：0186-60-7231

ダムの流木を無償提供します

森吉山ダムには台風や大雨によって発生した倒木等が流れ込んできます。ダム湖に流れ着いた流木は、ダムや放流設備を損傷させる原因となることや、ダム湖の景観を損ねることから回収しておりますが、資源の有効活用と処理費用の削減を目的として、希望される方に無償提供します。提供木は軽トラック30台分程度を予定しています。

【事前予約受付】11月7日(月)～11日(金) 9時～12時、13時～17時 ※先着順
【流木配布期間】11月14日(月)～18日(金) 9時～12時、13時～15時
【問合せ・申込先】森吉山ダム管理支所 ☎ 0186-60-7231

フォトコンテスト期間延長

森吉山ダム10周年記念
フォトコンテスト
応募締め切り
12/31(土)まで

あなたの作品が
世界で1枚だけの
フォトコンテスト
に選ばれようか？

応募方法
① SNS (Twitter, Facebook, インスタ)
② メール
③ 郵送



森吉山ダム10周年記念イベントとして7月1日から開催中の「Instagramフォトコンテスト」ですが、Instagramアカウントの不具合があったことから10月31日までとしていた応募期間を12月31日まで延長し、応募方法を↓

① SNS (Twitter, Facebook, インスタ)
② メール
③ 郵送

による応募に変更し、引き続き作品を募集します。

森吉山ダムで働く女性職員がお届けする

女性目線の山ダム情報



広報館テラスにある丸太のイス



イスの次は薪へ・・・？

今回みなさんにご提供する流木のほかに、森吉山ダムで行っている、倒木や伐採木のもうひとつの活用方法をご紹介します。実は6月に新しくなった広報館のテラスにある『丸太のイス』も、その倒木や伐採木から作られています◎そして古くなったイスは、今回流木と一緒に提供されます。有機性資源として、こうして循環利用されているんですね！